



PRESS RELEASE

2025年 11月 28日

各位

会社名 株式会社Ubicom ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木正之
(コード番号：3937 東証プライム市場)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 北岡明哲
(TEL. 03-5803-7339)

Ubicomホールディングス、2026年3月期第2四半期決算説明の書き起こしを 「ログミーファイナンス」に公開いたしました

株式会社Ubicomホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 青木正之、証券コード：3937以下「当社」）の、2026年3月期第2四半期決算説明の書き起こしを「ログミーファイナンス」に公開いたしました。

当社は、ログミーファイナンスの活用により、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、透明性の高い情報発信を行うことで、全てのステークホルダーの皆様により深く当社の事業・成長戦略等をご理解いただくことを目的に記事を掲載させていただきました。引き続き、投資家の皆さまに対するコミュニケーションの強化に向け、取組を進めてまいります。

[ログミーFinance：UbicomHD、営業利益・経常利益・当期純利益いずれも過去最高を更新](#)

<Ubicom ホールディングスについて>

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、メディカル事業とテクノロジーコンサルティング事業という成長性の高い事業を展開しています。

メディカル事業は、AI×サブスクモデルを活用した病院・クリニック向け経営支援ITソリューションのパイオニアとして、医師の働き方改革を支援するレセプト点検システム「MightyChecker® EX」や、電子カルテ連携システム「Mighty QUBE® Hybrid」などを開発・提供しています。また、30年以上にわたり構築してきた約22,000超の医療機関の顧客基盤、医療データベース、知財を活用し、新たなプラットフォームビジネスの拡大を進めています。この取り組みの一環として、生命保険・損害保険会社向け「保険ナレッジプラットフォーム」の提供も開始しております。

テクノロジーコンサルティング事業においては、フィリピンを拠点とした30年以上のオフショア開発実績のもと、900名以上の英語・日本語に堪能な優秀なグローバルIT人材の採用・育成を行い、AI・IoTを活用し医療・金融/公共・自動車(EV)・モバイル・不動産等の多岐に渡る業界をサポートしています。さらに、当

社テクノロジーコンサルティング事業における中核モデルとして、フィリピン拠点におけるAI駆動開発体制を構築してまいります。

以上